

8月に運転を再開した鹿児島県の九州電力川内原発1号機に続いて、同2号機が起動して臨界に達し、発電と送電の準備を進めています。21日ごろには発電を開始する予定で、東京電力福島第1原発の事故後全国の原発が次々停止し、2年近くにわたって「原発稼働ゼロ」になっていた状態から、2基の原発が再稼働することになります。川内原発の1、2号機が再稼働するといっても、福島原発のような重大事故を起こさない保証もなく、事故の場合の避難体制も整っていません。原発を再稼働させなくても電力は賄えているのに、無用な再稼働は危険です。

この冬も電力は賄える
九州電力は2号機を再稼働する

主張

川内原発2号機

直前、経済産業省にこの冬の電力の需給見直しを提出しました。2号機を再稼働しなければ電力が賄えなくなるというのはありませ

る。1号機1基だけでも、他の電力会社からの応援や融通なしで、安定供給の目安となる、需要に比

べた供給の予備率3%を確保でき

る再稼働させるのか。それは原発の運転を再開すれば、火力発電所の燃料になる原油や石炭などの購入や太陽光発電の買入れなどを減らすことができ、電力会社のもうけが増えるためです。実際、九州電力は1号機の再稼働で9月末

無用な再稼働ドミノをやめよ

る見通しです。電力は賄えており、再稼働の根拠はありません。

九州電力が8月に1号機を再稼働させた時も夏の電力は賄える見込みとされており、実際1号機の本格運転は9月になってからだったのに不足は起きませんでした。

電力は賄えているのになぜ原発

を再稼働させるのか。それは原発の運転を再開すれば、火力発電所の燃料になる原油や石炭などの購入や太陽光発電の買入れなどを減らすことができ、電力会社のもうけが増えるためです。実際、九州電力は1号機の再稼働で9月末

九州電力が8月に1号機を再稼働させた時も夏の電力は賄える見込みとされており、実際1号機の本格運転は9月になってからだったのに不足は起きませんでした。

電力は賄えているのになぜ原発

を再稼働させるのか。それは原発の運転を再開すれば、火力発電所の燃料になる原油や石炭などの購入や太陽光発電の買入れなどを減らすことができ、電力会社のもうけが増えるためです。実際、九州電力は1号機の再稼働で9月末

を再稼働させるのか。それは原発の運転を再開すれば、火力発電所の燃料になる原油や石炭などの購入や太陽光発電の買入れなどを減らすことができ、電力会社のもうけが増えるためです。実際、九州電力は1号機の再稼働で9月末

九州電力が8月に1号機を再稼働させた時も夏の電力は賄える見込みとされており、実際1号機の本格運転は9月になってからだったのに不足は起きませんでした。

電力は賄えているのになぜ原発

を再稼働させるのか。それは原発の運転を再開すれば、火力発電所の燃料になる原油や石炭などの購入や太陽光発電の買入れなどを減らすことができ、電力会社のもうけが増えるためです。実際、九州電力は1号機の再稼働で9月末

を再稼働させるのか。それは原発の運転を再開すれば、火力発電所の燃料になる原油や石炭などの購入や太陽光発電の買入れなどを減らすことができ、電力会社のもうけが増えるためです。実際、九州電力は1号機の再稼働で9月末

九州電力が8月に1号機を再稼働させた時も夏の電力は賄える見込みとされており、実際1号機の本格運転は9月になってからだったのに不足は起きませんでした。

電力は賄えているのになぜ原発

を再稼働させるのか。それは原発の運転を再開すれば、火力発電所の燃料になる原油や石炭などの購入や太陽光発電の買入れなどを減らすことができ、電力会社のもうけが増えるためです。実際、九州電力は1号機の再稼働で9月末

を再稼働させるのか。それは原発の運転を再開すれば、火力発電所の燃料になる原油や石炭などの購入や太陽光発電の買入れなどを減らすことができ、電力会社のもうけが増えるためです。実際、九州電力は1号機の再稼働で9月末

九州電力が8月に1号機を再稼働させた時も夏の電力は賄える見込みとされており、実際1号機の本格運転は9月になってからだったのに不足は起きませんでした。

電力は賄えているのになぜ原発

を再稼働させるのか。それは原発の運転を再開すれば、火力発電所の燃料になる原油や石炭などの購入や太陽光発電の買入れなどを減らすことができ、電力会社のもうけが増えるためです。実際、九州電力は1号機の再稼働で9月末

を再稼働させるのか。それは原発の運転を再開すれば、火力発電所の燃料になる原油や石炭などの購入や太陽光発電の買入れなどを減らすことができ、電力会社のもうけが増えるためです。実際、九州電力は1号機の再稼働で9月末

九州電力が8月に1号機を再稼働させた時も夏の電力は賄える見込みとされており、実際1号機の本格運転は9月になってからだったのに不足は起きませんでした。

電力は賄えているのになぜ原発

を再稼働させるのか。それは原発の運転を再開すれば、火力発電所の燃料になる原油や石炭などの購入や太陽光発電の買入れなどを減らすことができ、電力会社のもうけが増えるためです。実際、九州電力は1号機の再稼働で9月末

を再稼働させるのか。それは原発の運転を再開すれば、火力発電所の燃料になる原油や石炭などの購入や太陽光発電の買入れなどを減らすことができ、電力会社のもうけが増えるためです。実際、九州電力は1号機の再稼働で9月末

九州電力が8月に1号機を再稼働させた時も夏の電力は賄える見込みとされており、実際1号機の本格運転は9月になってからだったのに不足は起きませんでした。

電力は賄えているのになぜ原発

を再稼働させるのか。それは原発の運転を再開すれば、火力発電所の燃料になる原油や石炭などの購入や太陽光発電の買入れなどを減らすことができ、電力会社のもうけが増えるためです。実際、九州電力は1号機の再稼働で9月末

を再稼働させるのか。それは原発の運転を再開すれば、火力発電所の燃料になる原油や石炭などの購入や太陽光発電の買入れなどを減らすことができ、電力会社のもうけが増えるためです。実際、九州電力は1号機の再稼働で9月末

九州電力が8月に1号機を再稼働させた時も夏の電力は賄える見込みとされており、実際1号機の本格運転は9月になってからだったのに不足は起きませんでした。

電力は賄えているのになぜ原発

を再稼働させるのか。それは原発の運転を再開すれば、火力発電所の燃料になる原油や石炭などの購入や太陽光発電の買入れなどを減らすことができ、電力会社のもうけが増えるためです。実際、九州電力は1号機の再稼働で9月末

を再稼働させるのか。それは原発の運転を再開すれば、火力発電所の燃料になる原油や石炭などの購入や太陽光発電の買入れなどを減らすことができ、電力会社のもうけが増えるためです。実際、九州電力は1号機の再稼働で9月末

九州電力が8月に1号機を再稼働させた時も夏の電力は賄える見込みとされており、実際1号機の本格運転は9月になってからだったのに不足は起きませんでした。

電力は賄えているのになぜ原発

を再稼働させるのか。それは原発の運転を再開すれば、火力発電所の燃料になる原油や石炭などの購入や太陽光発電の買入れなどを減らすことができ、電力会社のもうけが増えるためです。実際、九州電力は1号機の再稼働で9月末

を再稼働させるのか。それは原発の運転を再開すれば、火力発電所の燃料になる原油や石炭などの購入や太陽光発電の買入れなどを減らすことができ、電力会社のもうけが増えるためです。実際、九州電力は1号機の再稼働で9月末